



地域金融機関と協調し、自動車部品製造を手掛ける 日本プラスチックス・テクノロジーズ株式会社に対し、 総額 28 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

商工中金（名古屋支店）は、日本プラスチックス・テクノロジーズ株式会社（本社：愛知県小牧市、代表者：島 道一）に対し、総額 28 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と三菱 UFJ 銀行がアレンジャーを務め、三十三銀行、尾西信用金庫、大垣共立銀行、百十四銀行、百五銀行、日本政策金融公庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、自動車の内装用プラスチック部品を製造しています。設計・開発から製造まで一貫した生産体制やバックドアなど大型部品の製造を強みに、大手企業を中心に製品供給しています。

今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、三重県桑名市に新工場の建設を計画。自動車部品の生産能力を強化し、顧客からの増産要請にも対応できる体制を構築することで、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、事業規模拡大のための新工場建設が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	28 億円（コミットメント型タームローン）	
ア レ ン ジ ャ ー	商工中金	10 億円
アレンジャー兼エージェント	三菱 UFJ 銀行	10 億円
参 加 金 融 機 関	三十三銀行、尾西信用金庫、大垣共立銀行、百十四銀行、 百五銀行、日本政策金融公庫 合計 8 億円	
契 約 締 結 日	2025 年 3 月 26 日	

【日本プラスチックス・テクノロジーズ株式会社の概要】

所 在 地	愛知県小牧市西之島字高拍子 1818	資 本 金	4 億円
代 表 者	島 道一	従 業 員 数	220 名（2025 年 3 月現在）
業 種	自動車部品製造業	設 立	2004 年 10 月